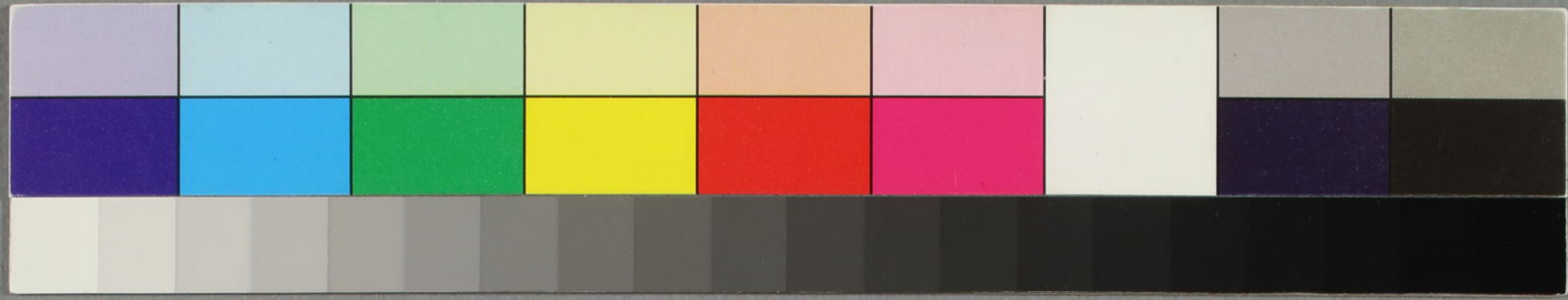


後世之遺物
大坂

特別
千 13
3849
33(2)





手 18
3849
33-2

あくまの
没者久意物 兼永宣



大坂巻目録

ふくまの
二葉居如抄目録

つらちらぐ
一月遠ひ乃束の

静思世

あつり知小

軽子持の之枕鏡

ともし

道好の紙心

見物人との定ちやよ

おれたる指を紙



南溪以棧發乃
時相場

賣買此字致也

往附の手端と
より合く

か別深は同家

おろ〜と打合せ

ひいき連中

等みかまふにぬり

扱色かたふさひれ

大入の金銀と奉納

三社乃陀宣

大坂道は二芝居後者同録
各社後登五席をのれ中三社大又席
各社大坂をたのれ中中山文七

▲立役之部

○尺立所一種小考たのれ
上吉 中山文七 社中

上吉 中山文七 社中
飛でもほろひのあひ

上吉 嵐三又席 二社
こころ力てもたまか 儀

上吉 坂東三 八 日社
仕出先りのさあ

上吉 若川八 儀
去年中んひま

上吉 嵐若三席 二社
ち力打ひあていぬもあ

上吉 市川若三席 二社
こく松人りのさあ

上上吉 中村十彦 三株

上上吉 中丸末助 三株

上上吉 尾上七三郎 三株

上上吉 三株大八郎 三株

上上吉 中村祐右衛門 三株

上上吉 桐乃儀左衛門 三株

上上吉 深川比呂清 三株

上上吉 深尾為十郎 三株

上上吉 三株大八郎 三株

上上吉 中村祐右衛門 三株

上上吉 坂東石八郎 三株

上上吉 桐乃儀左衛門 三株

上上吉 三株大八郎 三株

上上吉 中川又三郎 三株

上上吉 中村友十郎 三株

上上吉 深川比呂清 三株

上上吉 中川又三郎 三株

上上吉 大木玄百助 三株

上上吉 三株大八郎 三株

上上吉 坂田又十郎 三株

けいん

魚と尺を熱く煮る

料理の仕方でいひゆる

尚秋をさびりし為と

秋のつとことさびり

及くふいね魚分

ユミがれればあがる

秋をさびりし為と

秋のつとことさびり

及くふいね魚分

ユミがれればあがる

秋をさびりし為と

秋のつとことさびり

及くふいね魚分

ユミがれればあがる

秋をさびりし為と

秋のつとことさびり

及くふいね魚分

ユミがれればあがる

秋をさびりし為と

上上 山科新八神 三折丸

▲美女神形之部

極上吉 芳澤わやめ 中折丸

藝の統いひさうかい

極上吉 嵐小 三折丸

苗芝之辰で六折丸の

上上吉 中村久年之神 中折丸

美神の舞のつたさ玉

上上吉 柿川大吉 三折丸

此の舞にむすぶる

上上吉 山下金作 三折丸

とんとんまき

上上吉 嵐籠 中折丸

口折の舞もやそい

上上吉 三保浪 中折丸

歌とあそびてあそぶ

上上吉 依登川 中折丸

うらとていそあそぶ

上上吉 相理谷 中折丸

いそのはいれあそぶ

上上吉 中村千 中折丸

あそびあそびてあそぶ

▲三折丸也子之分

一生の金作 中折丸

三折丸 中折丸

依登川 中折丸

山下金作 中折丸

三折丸 中折丸

中村久年 中折丸

嵐籠 中折丸

▲中山新八神

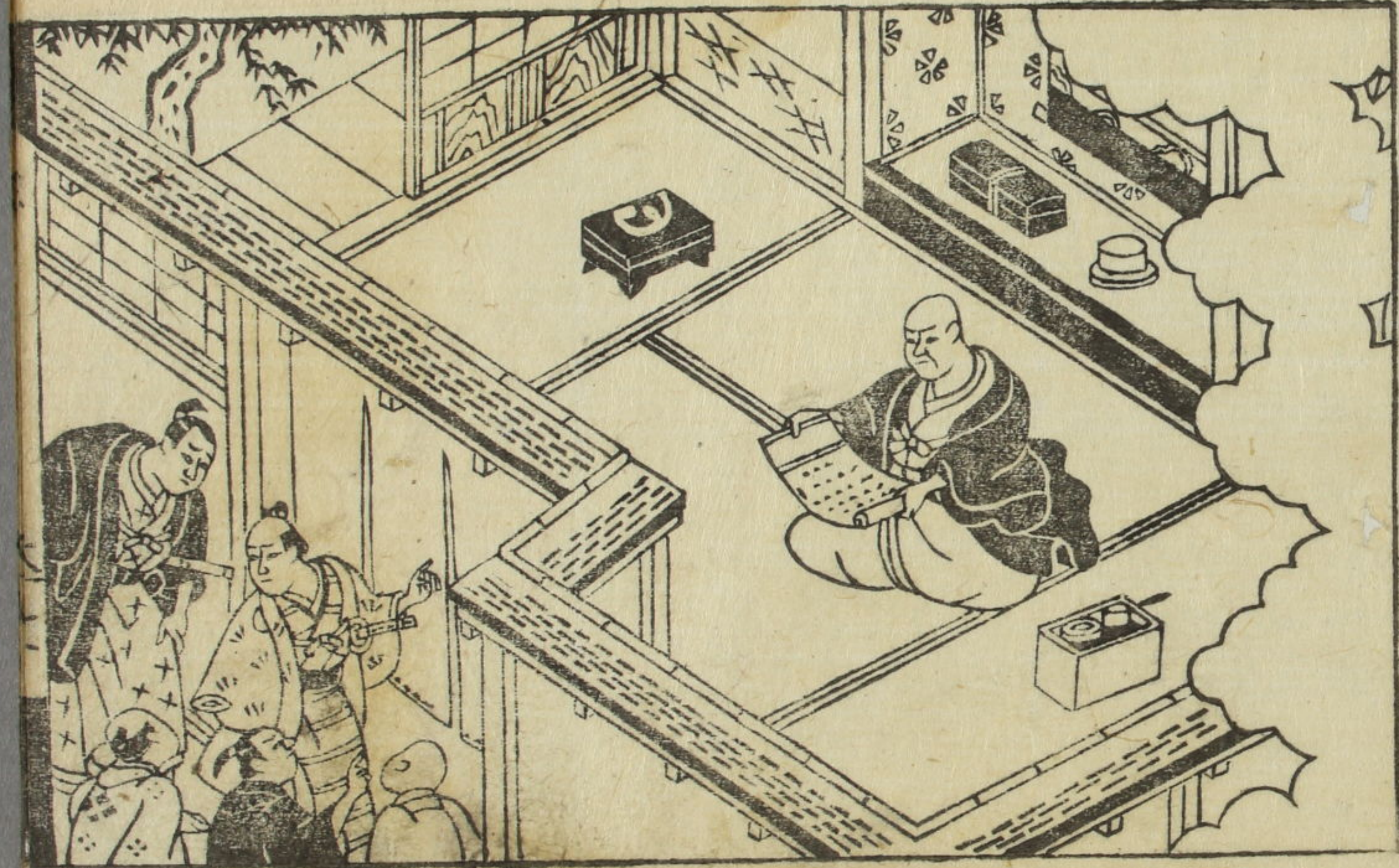
中村久年 中折丸

中村久年 中折丸

中村久年 中折丸

中村久年 中折丸

中村久年 中折丸



東洋の事... 中村... 實政之部

上上吉 中村... 實政之部

又後... 實政之部

付と... 實政之部

上上吉 桐...

桐... 實政之部

三書三果七命の辨後は...
[] 此の處の... 辨後は...

▲ 教後之部

上吉 ㊦ 深川に於て...

上吉 ㊱ 深尾は十而...

上吉 ㊲ 坂東は...

上吉 ㊳ 坂東は...

一書... 深川に於て... 深尾は十而... 坂東は... 坂東は...
[] 此の處の... 辨後は...
[] 此の處の... 辨後は...
[] 此の處の... 辨後は...

一書... 深川に於て...

上吉 ㊴ 深川に於て...

上吉 ㊵ 深尾は十而...

上吉 ㊶ 坂東は...

上吉 ㊷ 坂東は...

上吉 ㊸ 坂東は...

上吉 ㊹ 坂東は...

上吉 ㊺ 坂東は...

上吉 ㊻ 坂東は...

上吉 ㊼ 坂東は...

上吉 ㊽ 坂東は...

上吉 ㊾ 坂東は...

上吉 ㊿ 坂東は...

上吉 ㊿ 坂東は...

上吉 ㊿ 坂東は...

上上

① 二種黄

② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

▲道形部

上上書 ① 大 ② 云 ③ 百 ④ 助 ⑤ 舞

⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

上上品 ① 井 ② 妻 ③ 糸 ④ 糸 ⑤ 糸

⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

▲衣車部

上上士 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

上上品 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

▲若部

上上吉 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿



換入の形は... 上吉 幣川大者... 金... 上吉 山下金化

... 上吉 山下金化 ... 金...

上上吉 ① 二象 浪江 舞

此言為形合受の方波の形と舞の象之記の形の如く中上吉事の成り也此言は後招舞の象也此言は舞の象也此言は舞の象也此言は舞の象也此言は舞の象也

上上吉 ② 依 海川 於 毒 中 災

此言為形合受の方波の形と舞の象之記の形の如く中上吉事の成り也此言は後招舞の象也此言は舞の象也此言は舞の象也此言は舞の象也此言は舞の象也

上上吉 ③ 相 直 谷 秀 松 中 災

此言為形合受の方波の形と舞の象之記の形の如く中上吉事の成り也此言は後招舞の象也此言は舞の象也此言は舞の象也此言は舞の象也此言は舞の象也

▲ 表 元 形 之 形

上上 ④ 師 川 新 田 希 一 舞

此言為形合受の方波の形と舞の象之記の形の如く中上吉事の成り也此言は後招舞の象也此言は舞の象也此言は舞の象也此言は舞の象也此言は舞の象也

上巻の他の中をてく出結一人
 中村吉吉
 小治政百有対婦と云ふ...
 諸万全務...
 其の...
 此巻...
 其の...
 此巻...
 其の...
 此巻...

昭和二年 尚三月吉日

東京河内町の宛下...

八雲寺八雲門板

大坂の... 山岡...
 名代 虎在源... 細工人...

▲山岡産

東山... 涼川...
 幼島の... 諸掛...
 坂下... 乙...
 坂の...

長安房...

假...

四段目 七段目
 九段目 十段目

▲大谷産

下総國... 上之巻...
 三の... 三...
 口... 口...

▲竹田産

款討利生巻 六冊物

▲立役之部

上上吉 嵐 与市 社中

上上吉 竹田己之助 信託

上上吉 中山楯 彦太

上上吉 沢村 左右

上上吉 若川 岩松

上上吉 大谷 松八

上上吉 中村 与儿

上上吉 桐原 谷津

社中

上上吉 江戸 坂長

上上吉 岩田 百雲

上上吉 竹田 福造

上上吉 山崎 右近

上上吉 深川 九之助

上上吉 竹田 信助

上上吉 桐原 谷津

上上吉 竹田 榮松

▲実入之部

社中

全吉 三井他人 竹田

上上吉 中村津田右衛門 貞元

上上吉 大谷友三郎 泰元

上吉 友川音彦 大元

上吉 友川音彦 大元

上上吉 竹田万六 貞元

上上吉 竹田万六 貞元

上上吉 榑山 泰元

上上吉 榑山 泰元

上上吉 竹田松之助 貞元

上上 深川 貞元

上上 大谷勤十郎 泰元

上上 嵐虎 貞元

上上吉 萩野千彦 貞元

全上吉 山嵐 貞元

上上吉 岩井八十七 泰元

上上吉 市川 貞元

上上吉 市川 貞元

収 此は

上上吉

桐原谷赤松

上上吉

山岡小作

上上吉

山岡若三郎

上上吉

萩野龜藏

上上吉

山岡國次郎

上上吉

柿川綱吉

上上吉

豊田孫吉

上上吉

西川深吉

上上吉

十木金吉

上上吉

山岡八郎

上上吉

山岡金吉

上上吉

山岡金吉

上上吉

山岡金吉

上上吉

山岡金吉

上上吉

山岡金吉

上上吉

山岡金吉

上上吉

山岡金吉

上上吉

山岡金吉

上上吉

山岡金吉

上上吉

山岡金吉

上上吉

山岡金吉

大坂の靈社に其地無後者同縁
各代課長吉彦社中谷村楠八
秋葉指廻廻龍語 西三辰 岩也の辰
雄信根元深 益徳の辰 松永敏徳
義仲勲切記 己の辰 己の切
▲立役実勲秋波根難
極吉 大和川元彦
五乃遠高宅石丸助三波平切考

上上吉 三株 國道

月廿五日松本藩の番奉行松本藩中務の松本藩に渡り出陣すべし切考

上上吉 中山寺十帝

月廿五日松本藩の番奉行松本藩中務の松本藩に渡り出陣すべし切考

上上吉 谷村権八

月廿五日松本藩の番奉行松本藩中務の松本藩に渡り出陣すべし切考

上上吉 中村次良彦

月廿五日松本藩の番奉行松本藩中務の松本藩に渡り出陣すべし切考

上上吉 萩野修三郎

月廿五日松本藩の番奉行松本藩中務の松本藩に渡り出陣すべし切考

上上吉 谷村十吉

月廿五日松本藩の番奉行松本藩中務の松本藩に渡り出陣すべし切考

上上吉 松平次郎三

月廿五日松本藩の番奉行松本藩中務の松本藩に渡り出陣すべし切考

上上吉 谷村金三郎

月廿五日松本藩の番奉行松本藩中務の松本藩に渡り出陣すべし切考

上上吉 松平次郎三

月廿五日松本藩の番奉行松本藩中務の松本藩に渡り出陣すべし切考

上上吉 谷村金三郎

月廿五日松本藩の番奉行松本藩中務の松本藩に渡り出陣すべし切考

上上吉 松平次郎三

月廿五日松本藩の番奉行松本藩中務の松本藩に渡り出陣すべし切考

上上吉 谷村金三郎

月廿五日松本藩の番奉行松本藩中務の松本藩に渡り出陣すべし切考

上上吉 松平次郎三

月廿五日松本藩の番奉行松本藩中務の松本藩に渡り出陣すべし切考

本上吉 柏井 虫彦

極上吉 小笠川 弁弥

上上吉 中村 次良三

上上吉 竹中 綱八

上上吉 坂東 解世彦

上上吉 堀川 新次郎

上上吉 山本 宗彦

上上吉 柏井 秀彦

上上吉 柏井 宗十郎

小笠川 弁弥 九段 長谷原 又右八段 堀川 新次郎 二段 山本 宗彦 二段 柏井 秀彦 二段 柏井 宗十郎 二段

極上吉 市山 七彦

極上吉 水本 右三郎

切上上吉 浪川 兼三郎

上上吉 中村 梅八

市山 七彦 水本 右三郎 浪川 兼三郎 中村 梅八

大坂社 藤村 其彦 柏井 者同彦 長谷原 又右 仙伝 兼三郎 中村 國十郎 赤馬 大高 孝文彦 死衣 八は 縁起 上の 寒 中彦

本上吉 嵐 伏 登

上上吉 山本 宗彦

嵐 伏 登 山本 宗彦 二段 長谷原 又右 二段 堀川 新次郎 二段 山本 宗彦 二段 柏井 秀彦 二段 柏井 宗十郎 二段

上上吉 花相公伝之節

上上吉 山平公の没後、子の平次公が、

上上吉 松平國十郎 秀治公が、没後、子の秀忠公が、

上上吉 中村文隆 公の没後、子の文隆公が、

上上吉 嵐清 公の没後、子の清公が、

上上吉 着園地松 公の没後、子の地松公が、

上上吉 二名川也又節 公の没後、子の也又節公が、

上上吉 乃廿形之部 公の没後、子の形之部公が、

上上吉 玄川馬滝 公の没後、子の馬滝公が、

上上吉 山下哥川 公の没後、子の哥川公が、

上上吉 生流の全巻

上上吉 山下豹吉

上上吉 林山野吉

上上吉 山下八重吉

大坂山城の南側、生流の全巻、

名代、生流の全巻、

伝達、生流の全巻、

御所、生流の全巻、

敬付、生流の全巻、

上上吉 松平門十郎

上上吉 松平門十郎

初上言 深川長道

上上言 嵐 音云

上上言 山下時彦

上上言 山風 弟 徳

上上言 生徳 大者

上上言 坂東者十神

上上言 中村者十神

上上言 美形之部

上上言 山下空海者

上上言 山下電者

上上言 園幸在行後

上上言 山下秋之部

上上言 山ノ下之部

上上言 山ノ下之部

上上言 山ノ下之部

上上言 山ノ下之部

上上言 山ノ下之部

上上言 山ノ下之部

修言と云ふこと波たかきありと波ま

なれを波たかきと云ふこと波たか

実なることと云ふこと波たかきと云

大坂を巡る園幸と云ふこと波たか

光と云ふこと波たかきと云ふこと

う波たかきと云ふこと波たかきと

いとのことと云ふこと波たかきと

系の中村者十神と云ふこと波たか

の波たかきと云ふこと波たかきと

美形之部と云ふこと波たかきと

山下空海者と云ふこと波たかきと

かたはらうねの波たかきと云ふこと

と云ふこと波たかきと云ふこと

云はで世にたかきと云ふこと波た

かきと云ふこと波たかきと云ふこ

い波たかきと云ふこと波たかきと

換角と云ふこと波たかきと云ふこ

と云ふこと波たかきと云ふこと

い人吾人波たかきと云ふこと波

たかきと云ふこと波たかきと云ふ

い波たかきと云ふこと波たかきと

波たかきと云ふこと波たかきと

大坂為振海防北芝居中級者同録
芝居元野田屋又斎居中村八重清
香園双級巴 上中下

上上音 中村 平本長

上上音 嵐 友 茂

上上 大谷 徳彦

上上 十本 三之助

上上 中村 尊松

上上 山下 千又郎

此の巻は源氏物語の巻末に記す

上上 長九郎

上上音 中村 八重清

上上音 中村 福彦

上上 中村 貞代松

上上 中村 貞代松

上上 中村 貞代松

口上

一板のあやとよきもの全編又神社の芝
居初め出まぬ放おの帯巾山崎光海之
志中入のるこあはせとあはせのあ
海初はり中せり

千秋の系家楽

○此所不事者一山寺也

京都寺社内芝居
子作探藝品定

風流報 全部一冊

右方来ル三月中旬より廿出
中ハ其ノ事ハ志由也此後其ノ事ハ

古今及者大全後編 通付出来

新改及者綱目 全部巻

右ハ三ヶ條其活及者其藝品
定ハ其其外藝者公以又其物ハ其
其子備及之立後家秘之木也
至也附録ス

明和二年 越屋町誓願寺下ル所
一重正月吉日 八文字屋八九衛門版

